



# CAMBRIDGE

## ケンブリッジ IGCSE™ 資格のご紹介

ケンブリッジ IGCSE (International General Certificate of Secondary Education) は、14~16歳の生徒を対象とした、世界的に認められた資格です。ケンブリッジ大学の一部であるケンブリッジ国際教育によって開発され、150か国、6,000校以上の学校で教えられています。将来、グローバルに活躍できる機会に備え、英語を母語としない生徒にも適した国際カリキュラムを提供しています。

### Cambridge Learner Attributes

～ケンブリッジが育てる学習者の力～

ケンブリッジの教育アプローチの中心にあるのは、お子様の学習者としてのニーズであり、学校が次のような学習者を育成することを支援します。

- **confident** - 自信を持って自分や他者の情報やアイデアを扱うことができる
- **responsible** - 自分に対する責任と、他者に対する思いやりと敬意がある
- **reflective** - 振り返り、学習能力を発展させることができる
- **innovative** - 新しい課題や将来の困難な課題に対応することができる
- **engaged** - 知性・社会性をもって、積極的に社会の変化に取り組むことができる

### カリキュラムと科目

ケンブリッジ IGCSE プログラムは、生徒が深い教科知識と将来に必要なスキルを身につけることを支援します。提供されている70以上の科目の中から、学校の裁量で学習課程をカスタマイズすることができるため、生徒が履修する科目数や選択肢は、各学校のカリキュラムによって異なります。すべての科目は文化的に配慮され、国際的に関連性があるよう設計されており、世界中どここの学習者にも適しています。

### 評価方法

評価(試験)は各課程の修了時に実施され、筆記試験、口頭試験、コースワーク、実技試験など、学習成果を示すさまざまな方法があります。ケンブリッジ IGCSE は、英国で義務教育修了時(通常16歳頃)に取得する標準資格であるGCSE (General Certificate of Secondary Education) と同等と認められています。これにより、学術的な厳密性と国際的な比較可能性が保証されています。

試験は毎年6月と11月の2回実施され、生徒はそれぞれの最も適した時期に受験できます。

### 認定と進学

ケンブリッジ IGCSE 資格は、ケンブリッジ国際AS & A レベルなど、後期中等教育や大学進学前教育への優れた基盤となります。

ケンブリッジ IGCSE における英語科目の資格1(例: IGCSE English as a Second Language) は、英国、米国、カナダ、オーストラリア、ヨーロッパの多くの大学で英語運用能力証明としても認められています。



### 生徒にとってのメリット

- グローバルな視野と競争力の向上
- 深い教科知識と、批判的思考・コミュニケーション・創造性・問題解決など、未来志向のスキルを育成
- 世界のトップ大学への進学機会
- ケンブリッジ国際認定校が受けられる包括的な教材、学習リソース、専門的な研修などのサポート



詳細情報はこちら:

<https://www.cambridgeinternational.org/programmes-and-qualifications/cambridge-upper-secondary/>  
または学校までお問い合わせください。

ケンブリッジ IGCSE における英語科目の資格には、Cambridge IGCSE First Language English (0500)、Cambridge IGCSE English as a Second Language (0510、0511) が含まれます。大学ごとの要件は **Cambridge recognition database** (<https://www.cambridgeinternational.org/recognition-search/>) で検索できますが、最新情報は各大学に直接ご確認ください。